



「やりたいこと」を「できる」に変えるというビジョンをもとに、さくらインターネットではさまざまな取り組みを行っています。

その軸となるものがESとCSです。当社では、今後の成長に向けて「クラウドビジネスへの集中」、また、さらなる飛躍のために2030年に向け「教育」「地方創生」「デジタル化」「スタートアップ」を掲げています。

「ESとCSを実現すること」は、それらを推進する重要な方針です。

お客様の成功(CS)が社員一人ひとりの成功(ES)へ、ひいては会社の成功へつながる。この循環でわたしたちに関わる皆さまが成功する世界を実現できると考えています。



3つのバリュー ～チームで共創を生むためのさくらの行動指針～

当社の社員全員が実践していることが、チームで共創を生むための行動指針「3つのバリュー」です。社員が実践することで、当社の文化醸成の一助となっています。

- 01 肯定ファースト**
本質的なコミュニケーションをするための土台として、まずは相手の話を肯定的・受容的に受け止めた上で、提案や議論することを大切にしています。
- 02 リード＆フォロー**
チームの成功のためには、ビジョンや目標を掲げ先頭に立ち、リーダーシップを発揮する人と、全力でサポートし、フォロワーシップを発揮する人の両方が必要です。時にはリーダーとして、時にはフォロワーとして、一人ひとりが自律して行動できることを大切にしています。
- 03 伝えるまで話そう**
人間関係のトラブルの多くはお互いの合意のない期待から生まれると言われています。相手に伝えるまで話すこと、わかるまで聞くことを通して、お互いの期待を明確化し、すれ違いを起こさないことを大切にしています。

クラウドビジネス、DXの推進で
お客さまとともに成長
「やりたいこと」を「できる」に変える

多様な事業領域

さくらインターネットはさまざまな領域のお客さまのビジネスに貢献しています。動画配信サービスやコミュニケーションサービス、メール配信サービス、Webフィルタリングサービスなどのインターネットサービス提供者をはじめ、スマホ・PCゲーム、対戦ゲームなどのゲーム事業者、企業Webサイトや業務系システムなどを扱う一般企業、ブログを作成する個人、そして国や地方自治体にサービスを提供。多様な業界、業種のお客さまのニーズを満たすサービスを生み出してきたことで、幅広いビジネスを支えてきました。今後もインターネットの力で、お客さまの成功を支え、さらに活動のフィールドを広げていきます。

